

リニアテクノロジー、新製品「LTC3633」を販売開始

4mm x 5mm QFNパッケージのデュアル15V、4MHz、3A同期整流式降圧レギュレータ

2010年2月10日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、独自の固定周波数/オン時間制御、電流モード・アーキテクチャを採用した、デュアル出力の高効率4MHz 同期整流式降圧レギュレータ「LTC3633」の販売を開始しました。LTC3633EUFDは4mm x 5mm QFN-28パッケージで供給され、1,000個時の参考単価は424円(税込み)から、LTC3633EFEは熱特性が改善されたTSSOP-28 パッケージで供給され、1,000個時の参考単価は439円(同)からです。インダストリアル・グレード・バージョンのLTC3633IUFDとLTC3633IFEは、 -40°C ~ 125°C の動作接合部温度範囲での動作が保証され、1,000個時の参考単価はLTC3633IUFD が471円(税込み)から、LTC3633IFEが488円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC3633は4mm x 5mm QFNパッケージに収められ、0.6Vの低い出力電圧で、各チャネルから最大3Aの連続出力電流を供給できます。LTC3633は 3.6V~15Vの入力電圧を扱えるので、2セル・リチウムイオン・バッテリー・アプリケーションや5Vおよび12Vの中間バス・システムに最適です。スイッチング周波数は800kHz~4MHzの範囲でプログラム可能なので、小型で低価格のコンデンサやインダクタを使用できます。

LTC3633の各チャネルは、 $R_{\text{DS(ON)}}$ がわずか50m Ω と80m Ω の内部スイッチを使用して、96%の高い効率を達成します。さらに、独自の制御アーキテクチャにより、2.25MHzの高いスイッチング周波数を維持しながら5%という低いデューティサイクルを達成できるので、12V_{IN}から1.2V_{OUT} への変換のような降圧比の大きいアプリケーションに最適です。2つのチャネルは位相を180° ずらして動作するので、入力コンデンサと出力コンデンサの両方の容量を最小限に抑えます。Burst Mode[®] 動作を使用して軽負荷時の効率を最大限に向上させ、無負荷時の消費電流がわずか500 μA なので、バッテリー動作時間を最大限に延ばすことが要求されるアプリケーションに適しています。ノイズを最小限に抑えることが求められるアプリケーションでは、パルススキップ・モードまたは強制連続モードで動作するように設定して、電源リップルや潜在的なRF干渉を低減することができます。この他に、パワーグッド電圧モニタ、出力電圧トラッキング機能、チャネルごとの個別のソフトスタート機能、短絡保護などを特長としています。

フォトキャプション: 4mm x 5mm QFNパッケージのデュアル3A、15V同期整流式降圧 DC/DCコンバータ

LTC3633の主な特長:

- 高効率デュアル降圧レギュレータ
- 入力電圧範囲: 3.6V~15V
- チャネル当たりの出力電流: 3A
- 低デューティサイクル動作: 2.25MHzで5%

4mm x 5mm QFNパッケージのデュアル15V、4MHz、3A同期整流式降圧レギュレータ

- 180° 位相をずらした動作
- 調整可能なスイッチング周波数: 800kHz~4MHz
- フェーズロック・ループ周波数同期
- 0.6Vのリファレンスにより、低出力電圧が可能
- Burst Mode[®] 動作、パルススキップ・モード、強制連続動作のいずれかをユーザーが選択可能
- (4mm × 5mm) QFN-28パッケージとTSSOP-28 Eパッケージ

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェースIC、高周波信号コンディショニングIC、 μ Moduleなど、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS & P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴはLinear Technology Corporationの登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 秀和紀尾井町パークビル8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上